議 事 録

会議の名称	令和7年第4回本庄市農業委員会総会
開催日時	令和7年4月25日（金） 午後2時から 午後2時35分まで
開催場所	本庄市役所 大会議室
出・欠席者	別紙のとおり
議事日程	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 議事録署名委員及び書記の指名 4 付議事件の上程、提案理由及び内容の説明、質疑並びに採決 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第21号議案 農地法第3条の規定による許可申請について (2) 第22号議案 農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画（案）について（通年） (3) 第23号議案 農地法第4条の規定による許可申請について (4) 第24号議案 農地法第5条の規定による許可申請について (5) 報告第13号 農地法第3条の3の規定による届出について (6) 報告第14号 農地法第4条第1項第7号の規定による届出について (7) 報告第15号 農地法第5条第1項第6号の規定による届出について (8) 報告第16号 農地法第6条の規定による農地所有適格法人の報告について (9) 報告第17号 農地法第18条第6項の規定による通知について 5 事務局連絡事項 6 閉会
配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和7年第4回本庄市農業委員会総会議事日程 2 令和7年第4回本庄市農業委員会総会議案 3 事務局連絡事項 4 農地利用最適化推進1・1・1運動推進要領（資料1） 5 農地利用最適化推進1・1・1運動報告書（資料2）
その他特記事項	

主 管 課	農業委員会事務局
-------	----------

会 議 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局長	<p>定刻となりましたので、ただいまより、令和7年第4回本庄市農業委員会総会を始めさせていただきます。</p> <p>それでは、議事日程に従い進行させていただきます。</p> <p>はじめに、議事日程1の開会を細野会長代理にお願いいたします。</p>
細野会長代理	<p>こんにちは。本日はお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。それでは、ただ今から令和7年第4回本庄市農業委員会総会を開会いたします。よろしくお願いいたします。</p>
事務局長	<p>次に、議事日程2、あいさつを田端会長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
田端会長	<p>(田端会長、あいさつ)</p>
事務局長	<p>本日の会議でございますが、出席の農業委員数が本庄市農業委員会会議規則、以降「会議規則」と申し上げますが、会議規則第7条に規定する過半数に達しておりますので、会議は成立しております。</p> <p>それでは、以降の議事進行は、会議規則第6条第1項の規定により、田端会長にお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、議事日程3、議事録署名委員及び書記の指名を行います。議席順に議席14番倉野内浩委員、議席15番鈴木良美委員を議事録署名委員に指名します。また、事務局の高群局長補佐を書記に指名します。</p> <p>次に、議事日程4、付議事件の上程、提案理由及び内容の説明、質疑並びに採決に入ります。付議事件は、議案送付時に配付した議案4件及び報告5件です。</p> <p>はじめに、第21号議案「農地法第3条の規定による許可申請について」を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>第21号議案をご説明いたしますので、議案書1ページをお願いいたします。</p> <p>第21号議案、農地法第3条の規定による許可申請について、本議案は、農地法第3条第1項の規定により、別紙の許可申請に係る処分の議決を求めらるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>申請内容につきましては、2ページをお願いいたします。申請件数は、売買による所有権移転2件です。</p> <p>農地の権利移動についての許可判断要件といたしまして、農地法第3条第</p>

	<p>2項の規定に基づく、全部効率利用要件、農作業常時従事要件及び地域との調和要件がございますが、農地の受け手がこれらすべての要件を満たしていないと許可できないこととなっております。</p> <p>引き続き、整理番号1及び整理番号2をご説明いたします。はじめに、整理番号1でございます。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、西五十子地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。経営状況は、記載のとおりです。地区担当は、議席9番反町委員でございます。</p> <p>次に整理番号2でございます。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、小島地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。経営状況は、記載のとおりです。地区担当は、議席7番茂木委員でございます。</p> <p>整理番号1及び整理番号2の申請地位置図は、3ページ及び4ページとなります。全ての申請につきまして、受人の経営農地の現地調査及び書類等による審査を実施しましたところ、許可判断要件を満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>上程議案の整理番号1及び整理番号2について、地区担当委員からの報告を求めます。はじめに、整理番号1について、議席9番反町委員の報告を求めます。</p>
反町委員	<p>整理番号1について、9番反町より報告させていただきます。4月19日午後1時30分頃、高田推進委員と現地確認及び受人への聞き取りを行いました。</p> <p>申請地の概要につきましては、議案書3ページ3-1の地図をご覧ください。申請地は、本庄東高等学校附属中学校より南に約180メートルに位置しております。</p> <p>申請事由は売買です。申請地は、ねぎ・大根・白菜等を作付け予定とのことです。受人の年齢は77歳、農業従事日数は本人が300日、子2名が各150日です。受人は、30年程前から親戚の農地の一部を借りて耕作しております。今回、自宅から約20メートルに位置する農地について売買の話があり、申請に至ったとのことです。</p> <p>農機具は、耕うん機1台を所有しており、必要に応じてトラクターを渡人よりリースするとのことで、経営力についての生産性は適当であると思われまます。</p> <p>申請地の耕作状況は、保全管理がされており、いつでも作付けできる状況でした。周辺農地への支障の恐れはなく、何ら問題ないと思われまます。</p> <p>以上、報告いたします。</p>
議長	<p>整理番号2について、議席7番茂木委員の報告を求めます。</p>

<p>茂木委員</p>	<p>整理番号2について、7番茂木より報告させていただきます。4月19日午後1時頃、戸塚推進委員と現地確認及び受人への聞き取りを行いました。</p> <p>申請地の概要につきましては、議案書4ページ3-2の地図をご覧ください。申請地は、本庄市第二浄水場より南に約110メートルに位置しております。</p> <p>申請事由は売買です。申請地は、白菜を作付け予定とのこと。受人は主にハウスで洋蘭を生産する農地所有適格法人です。農業に従事する役員の従事日数は300日及び150日です。常時雇用している労働力は、役員を含めて9名です。農機具は、トラクター1台を所有しており、経営力についての生産性は適当であると思われます。</p> <p>申請地及び受人経営農地の耕作状況は、すべての農地で保全管理がされており、いつでも作付けできる状況でした。周辺農地への支障の恐れはなく、何ら問題ないと思われます。以上、報告いたします。</p>
<p>議長</p>	<p>本議案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本議案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本議案は原案のとおり可決しました。</p> <p>次に、第22号議案「農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)について(通年)」を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局長</p>	<p>第22号議案をご説明いたしますので、議案書5ページをお願いいたします。</p> <p>第22号議案、農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)について(通年)、本議案は、本庄市が農地中間管理機構へ提出する別紙農用地利用集積等促進計画(案)に対しまして、農地中間管理事業の推進に関する法律、以降「機構法」と申し上げますが、機構法第18条第3項の規定に基づき、別紙のとおり計画することについて意見を求めるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>農用地利用集積等促進計画、以降「促進計画」と申し上げますが、この「促進計画」は、農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律、以降「改正法」と申し上げますが、改正法の施行日の令和5年4月1日より、主に地権者と耕作者が相対で貸借をする「農用地利用集積計画」と、農地中間管理機構が地権者から借受、耕作者に配分する「農用地利用配分計画」が廃止され、</p>

	<p>「促進計画」に一本化されたものでございます。</p> <p>なお、令和7年3月31日に改正法の経過措置の期間が終了しましたため、今後、農地の貸借に関しましては、農地法第3条による貸借のほか、「促進計画」のみとなります。</p> <p>今回の計画内容は、耕作者変更分のみでございます。計画内容でございますが、6ページをお願いいたします。申請件数2件、畑1筆、田1筆の面積合計1,832平方メートルでございます。設定する権利は、賃借権となっております、設定を受ける者は記載のとおりとなっております。</p> <p>促進計画は、機構法第18条第5項の規定に適合することが決定の要件となっております。本計画の内容でございますが、農地すべてを効率的に耕作すること、農作業に常時従事することなど、同項に規定する要件を全て満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>本議案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本議案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本議案は原案のとおり可決しました。</p> <p>次に、第23号議案「農地法第4条の規定による許可申請について」を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>第23号議案をご説明いたしますので、議案書7ページをお願いいたします。</p> <p>第23号議案、農地法第4条の規定による許可申請について、本議案は、農地法第4条第3項の意見を付して、埼玉県知事に送付するため、別紙の許可申請について意見を求めるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>申請内容については、8ページをお願いいたします。申請件数は2件です。</p> <p>引き続き、整理番号1をご説明いたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、四方田地内の田1筆、面積は記載のとおりです。申請事由は、農業用倉庫建設・作業場設置工事です。用途地域は、指定なしです。地区担当は、議席10番鈴木委員でございます。</p> <p>申請地位置図は、9ページをお願いいたします。4-1については、農用地区域から除かれているものの、農地の集団性が10ヘクタール以上の集団の農地であることから、第1種農地と判断いたしました。</p> <p>第1種農地の転用は、原則として不許可相当ではありますが、申請事由が</p>

	<p>農業用倉庫建設・作業場設置工事であるため、第1種農地の不許可の例外として、農地法施行令第4条第1項第2号イに規定する「農業用施設」に該当し、許可相当になるものと判断しております。また、一般基準の不許可相当に該当する項目は、申請書類を審査する限りにおいてないものと判断しております。</p> <p>次に、整理番号2をご説明いたします。8ページをお願いいたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、堀田地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。申請事由は、道路拡張工事です。用途地域は、指定なしです。令和6年6月24日に、農用地区域から除外となっております。地区担当は、議席4番戸谷委員でございます。</p> <p>申請地位置図は、10ページをお願いいたします。4-2については、農用地区域から除かれているものの、農地の集団性が10ヘクタール以上の集団の農地であることから、第1種農地と判断いたしました。</p> <p>第1種農地の転用は、原則として不許可相当ではありますが、申請事由が進入路用地の道路拡張工事であるため、第1種農地の不許可の例外として、農地法施行規則第35条第5号に規定する「既存の施設の拡張」に該当し、許可相当になるものと判断しております。また、一般基準の不許可相当に該当する項目は、申請書類を審査する限りにおいてないものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>上程議案の整理番号1及び整理番号2について、地区担当委員からの報告を求めます。はじめに、整理番号1について、議席10番鈴木委員の報告を求めます。</p>
鈴木委員	<p>4-1について、議席10番鈴木より報告させていただきます。4月18日午後2時頃、高月推進委員と現地確認を行いました。申請地の概要については議案書9ページ4-1の地図をご覧ください。申請地は、光明寺より北西方向へ約200メートルに位置しております。</p> <p>申請目的は農業用施設用地です。新たに、農業用倉庫、作業場などを設ける予定です。申請人は、家族で農業を営んでおり、現在、申請地南側にある倉庫が家庭用と農業用が混在し、日常的な利用に不便が生じているとのことです。現在の状況を改善するため、申請地に農業用の倉庫を設置し、事業の効率化を図りたいとのことで今回の申請に至りました。</p> <p>なお、倉庫には、トラクター置場、軽トラック置場、農薬や収穫品の一時置場等として利用する予定です。</p> <p>以上のことから、転用目的及び必要性は妥当であると思われまます。農地を分断し集団性に支障が生じないこと、農道や水路にも支障を及ぼす恐れもな</p>

	<p>いことから、転用にあたっては特に問題ないかと思われます。</p> <p>以上、ご報告いたします。</p>
議長	<p>整理番号2について、議席4番戸谷委員の報告を求めます。</p>
戸谷委員	<p>4番戸谷が報告させていただきます。4月20日午後1時頃、金井優推進委員と現地確認を行いました。申請地の概要については議案書10ページ4-2の地図をご覧ください。申請地は堀田集落センターより東約80メートルに位置しています。</p> <p>申請目的は、進入路用地です。今回、隣地で息子の自己用住宅を建築する計画があり、現地の調査をしたところ、現在の住居が建築基準法の道路に接していないことが判明しました。</p> <p>将来、住宅を建て替える際に建築が出来なくなることを避けるため、進入路として新たに転用したいとのことです。</p> <p>以上の事から、転用目的及び必要性は妥当であり、周辺の農道や水路にも支障を及ぼす恐れもなく、転用にあたっては特に問題ないかと思われます。</p> <p>以上、ご報告します。</p>
議長	<p>本議案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本議案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本議案は原案のとおり可決しました。</p> <p>次に、第24号議案「農地法第5条の規定による許可申請について」を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>第24号議案をご説明いたしますので、議案書11ページをお願いいたします。</p> <p>第24号議案、農地法第5条の規定による許可申請について、本議案は、農地法第5条第3項の意見を付して、埼玉県知事に送付するため、別紙の許可申請について意見を求めるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>申請内容については、12ページをお願いいたします。申請件数は、使用貸借件1件でございます。</p> <p>引き続き、整理番号1をご説明いたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、堀田地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。権利区分は、使用貸借権です。申請事由は、自己用住宅用地です。用途地域は、指定なしです。令和6年6月24日に、農用地区域から除外となっております。</p>

	<p>地区担当は、議席4番戸谷委員でございます。</p> <p>申請地位置図は、13ページをお願いいたします。5-2について、農用地区域から除かれているものの、農地の集団性が10ヘクタール以上の集団の農地であることから、第1種農地と判断いたしました。</p> <p>第1種農地の転用は、原則として不許可相当ではありますが、申請事由が自己用住宅用地であるため、第1種農地の不許可の例外として、農地法施行規則第33条第4号に規定する「住宅、その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの。」に該当し、許可相当になるものと判断しております。また、一般基準の不許可相当に該当する項目は、申請書類を審査する限りにおいてないものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>上程議案について、地区担当委員からの報告を求めます。整理番号1について、議席4番戸谷委員の報告を求めます。</p>
戸谷委員	<p>4番戸谷が報告させていただきます。4月20日午後1時頃、金井優推進委員と現地確認を行いました。申請地の概要については議案書13ページ5-1の地図をご覧ください。申請地は先ほど4条でご審議いただいた場所の西側になります。</p> <p>申請目的は自己用住宅用地としての使用貸借権の設定となっております。申請人は現在、申請地北側の実家にて申請人の母親と家族で同居をしています。</p> <p>子供が生まれ、現在の住居では手狭になり、将来の事を考え自己用住宅の建築を計画し、各地の物件を探していたところ、母親より申請地で、住宅の建築について承諾を得られたため今回の申請に至ったとのことでした。</p> <p>以上のことから、転用目的及び必要性は妥当であると思われまます。</p> <p>農地を分断し集団性に支障が生じないこと、農道や水路にも支障を及ぼす恐れもないことから、転用にあたっては特に問題ないかと思われまます。</p> <p>以上、ご報告します。</p>
議長	<p>本議案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本議案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本議案は原案のとおり可決しました。</p> <p>以上で、議案審議を終了します。続きまして、報告があります。事務局より</p>

	説明を願います。
事務局長	<p>それでは、報告でございます。はじめに、報告第13号をご説明いたしますので、議案書14ページをお願いいたします。</p> <p>報告第13号、農地法第3条の3の規定による届出について、専決処分したのでご報告いたします。</p> <p>届出内容については、15ページ及び16ページをお願いいたします。専決処分件数は、7件です。相続等により農地を取得した場合は、遅滞なく農業委員会へ届け出なければならないという規定による届出でございます。</p> <p>続きまして、報告第14号をご説明いたしますので、議案書17ページをお願いいたします。</p> <p>報告第14号、農地法第4条第1項第7号の規定による届出について、専決処分したのでご報告いたします。</p> <p>届出内容については、18ページをお願いいたします。専決処分件数は、1件です。市街化区域内にある農地を農地以外のものにする場合は、あらかじめ農業委員会へ届け出ること埼玉県知事の許可を必要としないという規定による届出でございます。</p> <p>続きまして、報告第15号をご説明いたしますので、議案書19ページをお願いいたします。</p> <p>報告第15号、農地法第5条第1項第6号の規定による届出について、専決処分したのでご報告いたします。</p> <p>届出内容については、20ページ及び21ページをお願いいたします。専決処分件数は、8件です。市街化区域内にある農地を農地以外のものにして、所有権の移転等をする場合は、あらかじめ農業委員会に届け出ること埼玉県知事の許可を必要としないという規定による届出でございます。</p> <p>続きまして、報告第16号をご説明いたしますので、議案書22ページをお願いいたします。</p> <p>報告第16号、農地法第6条の規定による農地所有適格法人の報告について、農地法第6条第1項の規定により、別紙のとおり提出された報告書を受理したのでご報告いたします。</p> <p>受理件数は、2件です。報告書は23ページから26ページまでのとおりとなっております。</p> <p>農地所有適格法人とは、耕作目的での農地の所有権等の権利の取得が認められている農地法上の法人でございます。農地所有適格法人となるための要件は、「法人形態要件」「構成員要件」「事業要件」「役員要件」となっております。これらの要件は、設立時のみでなく、設立後も満たされていることが必要とな</p>

	<p>ります。毎事業年度の終了後、3か月以内に事業の状況等を農業委員会へ報告することが義務付けられているものでございます。</p> <p>続きまして、報告第17号をご説明いたしますので、議案書27ページをお願いいたします。</p> <p>報告第17号農地法第18条第6項の規定による通知について、別紙農地の賃貸借契約合意解約通知書を受理しましたのでご報告いたします。</p> <p>通知内容については、28ページをお願いいたします。受理件数は、2件です。農地の賃貸借について、合意による解約の通知が農地法第18条第1項ただし書の規定により、同項の許可を要しないで行われた場合には、これらの行為をした者は、農業委員会にその旨を通知しなければならないという規定による通知でございます。以上でございます。</p>
議長	<p>以上で報告を終了します。これをもちまして、本日の議案審議及び報告はすべて終了いたしましたので、議長の任を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
事務局長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、議事日程5、事務局連絡事項でございます。</p> <p>(事務局長説明)</p> <p>以上をもちまして、令和7年第4回本庄市農業委員会総会を閉会いたします。大変、お疲れさまでございました。</p>